

2008.11.30 曇り 鈴鹿・お金明神 C会例会



朝明溪谷の広い駐車場



ここは登山基地ゆえいろんな山に

根の平峠（稜線ルートのご案内）



930 朝明P 944 伊勢谷小屋 1042-1047 根の平峠 1119 タケ谷出合 1206 大瀨 1228-1319 お金明神分岐（昼食） 1337-1402 お金明神 1440 ヒロ谷 1538 ハト峰峠 1625 伊勢谷小屋 1638 朝明P



根の平峠（タケ谷への案内）



クラシ谷分岐

お金明神はSH例会で行ったところだが、朝明Pや根の平峠やハト峰峠は初めての場所。特に、朝明Pはいろんな山への出発点となる場所だ。概ね7時間の山行であった。

根の平峠からタケ谷方面は広く開けており、自然林であり、新緑や紅葉がいいだろうと思われる。タケ谷の出合からお金明神の分岐までの神崎川沿いの道は急な斜面をトラバースしたり、起伏も結構あり、時間を食う。途中、クラシ谷への標識、下水晶谷への標識（大瀨）などの手作りの標識がある。まだかまだかと思っていると、お金明神の見慣れた分岐の標識に到達。



下水晶谷標識



お金明神分岐



お金明神への標識 (地点①)



お金明神様



お金明神下り (地点②)



ヒロ沢

この分岐で昼食をとる。お金明神まで20分くらいだが、きつい登りだ。地点②から登ればさらにきつい登りだが、もっと早く着いたかもしれないが、テープをやりすぎし、お金明神の上部(地点①)に上がってしまった。お金明神で記念撮影をして、きつい下りを下る。お金明神分岐からヒロ沢までは20分であったが、気分的にはそれ以上に歩いた気分。ハト峰峠の手前に湿原がある。春や夏にはなにか花が咲くのだろう。が、ヒルも思い切りいそうな雰囲気だ。



ハト峰湿原



ハト峰峠



中峠分岐 (地点③)

ハト峰峠からの下りで右手山側の広い範囲で土砂崩れが観察された。春のゲリラ豪雨の所為だろう。中峠への分岐 (③) を経て、朝明Pに無事到着。

次ページにGPSの記録

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。

(承認番号 平17総使、第290号)

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>

